# ちょっと自慢の公民館活動

| | |
|---|---|
| 市　町　名 | 松山市 |
| 公民館名 | 垣生公民館<br>地区館 |
| 連絡先（TEL） | 089-971-0267 |
| ホームページアドレス | http://www.matsuyama-people.jp/04/habu.html |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業分野 | C | 事業名 | 垣生中学校連携　文化祭体験活動事業 |
| 趣旨・目的 | 中学校の文化祭に、公民館から地域講師を派遣して体験講座を実施し、その体験活動を通して、生徒の心を育んでいくことを目的とする。 | | |
| 対　象 | 中学校1年生～3年生 | 参加人数 | 130名 |

〈 事 業 内 容 〉

（1） 概要

平成16年度から毎年実施しております。

公民館からは、竹とんぼづくり、お手玉づくり、たこめしづくり、もちつき、百人一首、マジック教室などについて、講師を派遣しています。

各講師としては、地区の高齢クラブ連合会や更生保護女性会、食生活改善推進協議会や女性防火クラブなど、各種団体から参加いただいています。

【 マジック教室 】

（2） 成果（評価）

生徒にとっては、普段なかなか接することがない地域の方々との触れ合いを通して、新たな発見や地域の良さを再認識することができました。また、各講師にとっても、今の子どもたちの現状を学ぶことができ、学校と地域社会との連携に役立っていると考えます。

マジック教室は平成24年度から実施していますが、受講した子どもたちの感想文の一部を抜粋します。

- 身近なもので様々なマジックを披露していただき、ありがとうございました。
- 初心者でもできる簡単なマジックが多く、すごく楽しむことができました。
- マジックは面白いものばかりで、夢中になって見ました。とても楽しかったです。
- 楽しくてとてもワクワクしました。家族に披露したら楽しんでくれてうれしかったです。
- みんなを笑顔にして、先がどんどん気になるマジックでした。この講座は続けてほしい。

（3） 今後の展開（抱負・課題）

各講師の年齢も高くなってきており、伝統として残していく上では、次の世代への継承がとても重要と考えています。次の世代へ残していくためには、家庭、学校、地域社会がより連携し、郷土への愛着や誇りを醸成することが大切であり、その中心として公民館活動もより一層力を入れていきたいと思います。